



黒姫高原スノーパーク

スノースマイル
Snow
Smile.

リフト安全報告書

- ☂ 黒姫第1クワッドリフト
- ☂ 黒姫第2ペアリフト
- ☂ 黒姫第3ペアリフト
- ☂ 黒姫第5ペアリフト
- ☂ 前山第1ペアリフト
- ☂ 前山第2ペアリフト
- ☂ 黒姫第6リフト（休止中）
- ☂ 前山第3ペアリフト（休止中）

平成21年度版



全長700mにおよぶ緩斜面ビギナーに人気のコース
（前山第2ペアリフト沿線コース）



コスモス空中散歩と北信五岳が楽しめる
パノラマリフト（第1クワッドリフト）

株式会社ライジングサンホテルズアンドリゾーツ

1. 利用者の皆様へ

当社の索道（リフト）事業に対して、日頃よりご利用並びにご理解賜わり、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念を安全第一に掲げ、法令遵守ならびに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものであります。

また、当社は平成20年11月26日より、黒姫高原スノーパーク内の前山第1ペアリフト、前山第2ペアリフト、前山第3ペアリフトの索道施設全てを営業譲受し営業継続して参りました。新たに増えた索道施設の安全管理及び輸送に、より一層努めております。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を賜われれば幸いです。

株式会社ライジングサンホテルズアンドリゾート
黒姫高原コスモス園・スノーパーク
代表取締役 一ノ本 達己

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、リフト施設及び従業員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理と方針その他事業活動に関する「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知徹底しております。

一致団結して輸送の安全の確保に努める。

輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。

常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。

職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いに努める。

事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行う。

情報は漏れのないよう迅速、正確に伝え、透明性を確保する。

常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦するよう努める。

(2) 安全目標

平成21年度索道（リフト）輸送安全目標は次表のとおりです。シーズン当初は雪不足で利用者が伸び悩みましたが、結果的にはシーズン通して積雪にも恵まれ、リフト人身障害事故もなく無事終了することが出来ました。この実績を基に、代表取締役をトップにさらなる安全対策を講じ、項目3に掲げるとおりリフトの機械的要因による事故防止の対策を講じました。引き続き、目標達成に向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な項目	設備不具合による事故	リフト老朽化に伴う各種オーバーホール等の整備による機械故障事故等の発生をさせない。
	人身障害事故	人身障害事故を発生させない。
	声かけによる事故防止	リフト乗車位置や降車位置の誘導等、お客様に声をかけて、ご案内し安全運行の理解と事故防止に努める。

3. 機械的要因によるリフト事故防止措置

(1) リフトの機械的要因による事故を防ぐリフト点検・整備

昨今、国内のスキー場でリフトの整備不良が原因と思われる事故が発生しております。利用されるお客様が安心してご利用いただける施設をご提供できるよう日々、注意をはらい運行しております。



毎年、整備を実施している握索機整備
(黒姫第1クワッドリフト)



握索機の皿バネの組立
(黒姫第1クワッドリフト)



油圧装置の点検確認作業
(黒姫第1クワッドリフト)

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成21年度は、夏期営業は雨天悪天候等により、リフト運行が終日運休や途中運休することが多くありました。

冬期営業は、前年に比較すると天候等の影響で停止することはほとんど発生しませんでした。

黒姫第1クワッドリフト(夏期)	87日間中、少雪雨天等	5日間延べ	40時間運行停止
黒姫第1クワッドリフト(冬期)	101日間中、少雪等	1日間延べ	8時間運行停止
黒姫第2ペアリフト(冬期)	101日間中、少雪等	3日間延べ	24時間運行停止
黒姫第3ペアリフト(冬期)	101日間中、少雪等	1日間延べ、	8時間運行停止
黒姫第5ペアリフト(冬期)	107日間中、	運行停止無し	
前山第1ペアリフト(冬期)	101日間中、少雪等	8日間延べ、	64時間運行停止
前山第2ペアリフト(冬期)	101日間中、少雪利用者数等	33日間延べ	264時間運行停止

スキー場営業期間(予定): 12月18日(金)~3月28日(日) 101日間営業

実営業期間: 12月19日(金)~4月4日(日) 107日間営業

(3) インシデント(事故の兆候)

平成21年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

特にありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、平成21年度は、安全輸送のために、北陸信越索道協会の索道技術研修会に学んだ知識を、従業員に伝達し、専門的な知識の向上を図っております。また、ご利用いただく皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しております。また、お客様への接客マナー研修及び営業方針等の伝達始業式(研修会)も毎年実施しております。

平成21年度も、長野市鳥居川消防署信濃町分所の職員より、リフト係員のほかスキー場関係者へ救命講習の指導も受けております。

また、前山第1ペアリフト、前山第2ペアリフト、前山第3ペアリフトの営業譲受により、事業所の変更に伴うリフトの係員への基本方針並びに安全目標の指導にも努め、冬期の営業に入りました。



毎年、夏期・冬期営業前に実施する始業式
(冬期営業前)



黒姫第1クワドリフトでの予備原動機操作訓練
(夏期営業前)



初期消火訓練
(夏期営業時)



索道従事者への教育(事故例等の注意教育)
(夏期営業時)



全体での社内研修時の避難訓練
(夏期営業時)

(2) 緊急時対応訓練

毎年、夏季シーズンと冬季シーズンの営業開始前に、リフト職員一同にて救助訓練ならびに乗降場の設営等の研修を実施しています。



黒姫第3ペアリフトで冬季シーズン前の運行に伴う
注意事項等の講習
(冬期営業時)



黒姫第1クワッドリフトの夏季シーズン前の救助訓練
地元消防署との合同訓練
(夏期営業時)



(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、平成21年度はリフト修繕に約14,000千円の費用支出をしました。特に、夏季シーズンも運行している黒姫第1クワッドリフトの握索機(索条ワイヤーを掴む機器)は、毎年、夏季営業前にオーバーホールを実施し、定期的に部品交換を実施しております。

平成21年度は、黒姫第1クワッドリフトの握索機オーバーホール・索受整備等、黒姫第2ペアリフトの握索装置交換等、黒姫第3ペアリフトの索受整備工事等、第5ペアリフトの非常ブレーキパッド交換等、前山第1ペアリフトの索受整備工事・常用ブレーキパッド交換等、前山第2ペアリフトの索受整備工事等を実施しました。

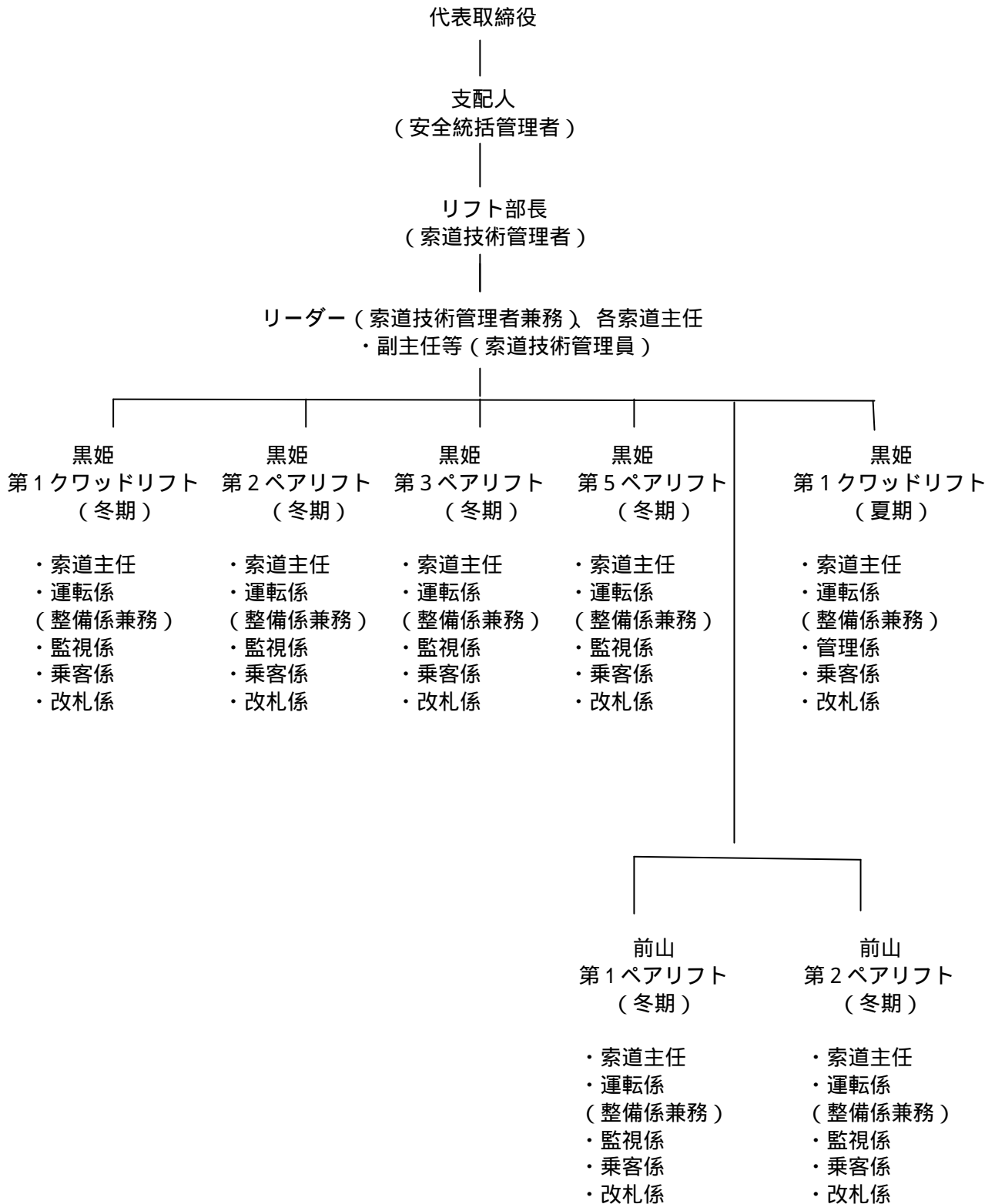
また、オートゲートシステム(自動改札機)の老朽化に伴い自動改札機を廃止し、一般的な目視による改札方式に変更しました。それにより新たな巨額な投資を抑え経費を削減することができました。それに伴い索道輸送施設への整備の強化を図りました。

☂ 平成22年度主な実施予定工事

黒姫第1クワッドリフト	握索機オーバーホール、制御盤NFB交換、非常制動装置整備、索受整備工事、ほか
黒姫第2ペアリフト	原動室雨よけ整備、ほか
黒姫第3ペアリフト	索受整備工事、通信機器改良ほか
黒姫第5ペアリフト	索受整備工事、山頂監視盤保安スイッチ交換ほか
前山第1ペアリフト	緊張シリンダー制動機ユニット交換、モーター内部清掃、折返滑車軸ほか交換工事ほか
前山第2ペアリフト	モーター内部清掃ほか

5 . 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
各現場にて、ヒヤリ・ハットやお客様からの苦情改善要望等が発生した場合は、索道技術管理員への朝礼時及び臨時招集により、その内容を伝達し、日々の業務に反映させております。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
支配人 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。 <ul style="list-style-type: none"> ・安全確保を最優先とした輸送業務の実施及び管理部門を統括管理する ・全職員に対し、関係法令等の遵守と安全第一の意識を徹底させる ・輸送業務の実施及び管理の状況について、随時確認を行い、必要な改善措置を講ずる ・輸送の安全確保に関する事業運営上の重要な決定に参画し、社長、役員または管理職その他関係する責任者に対し、輸送の安全確保に関し、その職務を行う上での必要な意見を述べる
リフト部長 (索道技術管理者)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行を管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を管理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・索道施設の保守に関すること ・索道の運行に関すること ・係員の教育訓練に関すること ・異常時の現場の総括指揮に関すること ・通達に基づき国土交通省が実施する研修会等に参加すること
リーダー、主任、副主任 (索道技術管理員)	索道技術管理者の指揮の下、索道の運行を管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・索道の運行に関すること ・索道施設の保守管理に関すること ・索道の運行及び施設の保守管理に関する業務について、随時、索道技術管理者へ報告する。

6 . 利用者の皆様の連携とお願い

(1)「黒姫高原コスモス園・スノーパークは

“ゲストの声(お客様の声)”を大事に反映させていただいております」

より安全で信頼されるリフト運行管理ができるように、また快適な施設提供によりご満足していただけるため、お寄せいただいた“ゲストの声”を役立てています。

平成21年度も、夏期用リフトの搬器(椅子)のシートが雨の後は濡れるということから、撥水性の高い新しいシートマットに一部交換しております。また、急な雨天用に雨カップも乗降場に準備しております。

(2)リフト乗車時の注意事項

乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。

小さいお子様とご乗車される際には、静かに乗っていただくようご指導願います。また、乗車中のお子様の管理にも十分な配慮をお願いします。

リフト乗車中の喫煙もご遠慮ください。

空き缶・タバコの吸殻(特に夏期営業時は火災の原因にも繋がります)・その他の物品等を、乗車中にリフトから投げ捨てないでください。

リフト搬器(椅子)から飛び降りたり、搬器(椅子)を揺らさないでください。

所定の乗降所に到着した所で、乗り降りしてください。

衣服、携行品、髪の毛等が、施設に巻き付かないようご注意ください。

風があるときは、帽子等、飛ばされないようご注意ください。

履物(サンダル等)は、乗車中に、落とさないようご注意ください(夏期営業時)。

改札後は、係員の指示に従ってください。

酒酔いでの乗車はご利用できません。

その他係員が危険と判断した場合はご利用できません。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

黒姫高原コスモス園・スノーパーク

〒389-1303
長野県上水内郡信濃町大字野尻3807
株式会社ライジングサンホテルズアンドリゾーツ
黒姫高原コスモス園・スノーパーク
TEL 026-255-3171 FAX 026-255-3173
E-mail info@kurohime-kogen.co.jp

7月17日～10月11日の毎日	8:00～17:00
12月17日～4月3日の毎日	8:00～17:00
4月4日～7月16日 月～金（祝祭日除く）	8:00～17:00
10月12日～12月16日 月～金（祝祭日除く）	8:00～16:00